

平成19年度 東高津こども文化センターの管理運営に対する評価について

1 指定管理者

(1) 指定管理者	財団法人かわさき市民活動センター
(2) 指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日
(3) 業務の範囲	東高津こども文化センターの管理運営に関すること 東高津小学校わくわくプラザの管理運営に関すること

2 管理運営（事業執行）に対する評価

評価項目	平成19年度管理運営の状況	評価及び指導
(1) 管理業務の実施状況		
施設の運営に関する職員体制に関すること	①人的能力の充実を図るため職員の児童厚生員資格取得を進めると共に、新規採用職員は業務に関する資格取得者から選考しました。②本部の職員体制については管理係長1名、区運営担当主査を3名配置して各館との連携強化を図りました。	職員の業務に関する資格の取得を進めたこと、また本部職員の充実によりかわさき市民活動センターが管理運営している他のこども文化センターとの連携を図ったことは評価できる。職員の研修については、スケールメリットを生かし、大規模な研修を実施し、また、指定管理施設の各区、施設単位での研修も実施することにより職員のスキルアップを図っていたことは評価できる。今後もこども文化センター及びわくわくプラザの職員配置が適切に行われるよう努めること。
施設の管理運営に対するニーズ等の把握に関すること	運営協議会、こども会議、保護者懇談会によるニーズ把握を行なった。事業計画に基づき、意見箱の設置、アンケートの実施に努めた。こどもに関しては異年齢間の要求に応えるべく、広く意見を求め、幼児保護者には日常においてや行事に際しての意見聞き取りの他、アンケートの記入をお願いした。また、地域サークル全般に対してニーズ要望を把握するよう努めた。	継続的に利用者や地域住民からの意見・要望等を聞きニーズの把握に努めていたことは評価できる。意見箱の活用等により積極的にニーズの把握に努めていたことは評価できる。
サービスの提供に関すること	誰でも気軽に楽しく来館、利用できるように心掛けた。こども達の意見を聞きながら行事内容や物品を可能な範囲で取り入れた。また、幼児対象に関しては新しい行事の実施が受け入れられ、今後への期待の声が多数聞かれるようになった。	運営協議会やこども会議等を実施しサービスの提供を行っていた。また、ホームページの内容をより充実させていたことは評価できる。障害児については、障害児相談員を雇用し、必要に応じ職員の相談を行い障害児の対応を充実させていたことは評価できる。

事業の実施に関する こと	誰でも気軽に楽しく来館、利用できるように心掛けた。事業計画に基づき中高生行事ナイトシネマを実施定着させた。「センターまつり」においては地区社協との連携の道ができたことで、充実した内容となり、台風直後という条件にもかかわらず300人を超える参加を得た。アスクル等を含め、低学年層を多く集めることができ、将棋教室にも多くの参加があり、講師の方にも喜んでもらえている。	運営協議会等との連携により地域のニーズに合った行事を実施したことは評価できる。今後、ボランティアの活用に努めること。
個人情報取扱に関する こと	個人の情報に関する書類は鍵のかかる引き出しに保管した。来館者には名前、電話番号等の個人情報は外に出さないこととし、利用者には、わくわくプラザの個人情報保護について提示して、お知らせした。また、スタッフには会議にて、個人情報の取り扱いについて、繰り返し確認した。	個人情報の取扱については、概ね問題なく処理されている。
施設の安全管理に関する こと	職員一人一人が安全管理の自覚を持ち、日々の清掃の際に施設の安全確認も併せて実施した。床、蛍光灯等の修繕が完了し、わくわくプラザへのセンサーライトも設置ができた。遊具に関しては危険箇所を注意し、補修・撤去をすることで安全を図っている。わくわくにおいては安全チェックリスト、校内危険マップを作成した。	毎日の清掃や始業時の点検を行い、安全性に努めている。また、東高津小学校わくわくプラザにセンサーライトを設置し、より安全性を高めていたことは評価できる。
(2) 利用状況		
①こども文化センター	延べ利用者数 27,863人 延べ団体利用数 4,443団体 (主な行事等) 将棋クラブ こども文化センターまつり (特色のある行事) 打楽器集団「男群」コンサート	地域の状況に合わせた特色ある行事の実施している。また、地域との連携を図り行事を実施していることは評価できる。行事の実施に当たっては、具体的な数値目標等を設定し客観的な達成状況が分かるように心がけること。
②わくわくプラザ	1 東高津小学校わくわくプラザ 登録者数 409人 延べ利用者数 19,439人 (主な行事等) バドミントン かき氷プレゼント (特色のある行事) バター作り	行事については、順調に実施されている。利用状況は具体的な数値目標等を設定し客観的な達成状況が分かるように心がけること。

評価項目	平成19年度管理運営の状況	評価及び指導																														
(3) 収支状況																																
① 収支状況	<p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table> <tr> <td>収入</td> <td>指定管理料</td> <td>36,268,968</td> </tr> <tr> <td>支出</td> <td>人件費</td> <td>31,867,737</td> </tr> <tr> <td></td> <td>管理費</td> <td>2,615,902</td> </tr> <tr> <td></td> <td>事務経費</td> <td>1,291,898</td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他経費</td> <td>1,436,042</td> </tr> <tr> <td></td> <td>青少年事業資産取得支出</td> <td>909,090</td> </tr> <tr> <td></td> <td>減価償却引当資産取得支出</td> <td>40,492</td> </tr> <tr> <td></td> <td>第1回精算に伴う返納金</td> <td>636,363</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>38,797,524</td> </tr> <tr> <td></td> <td>差引</td> <td>▲ 2,528,556</td> </tr> </table>	収入	指定管理料	36,268,968	支出	人件費	31,867,737		管理費	2,615,902		事務経費	1,291,898		その他経費	1,436,042		青少年事業資産取得支出	909,090		減価償却引当資産取得支出	40,492		第1回精算に伴う返納金	636,363		合計	38,797,524		差引	▲ 2,528,556	<p>単館では支出が上回ったが、55館全体での指定管理料内で事業の実施を行っている。今後は収支のバランスを考慮しつつ、事業をより充実させるため適切な経費の執行を図ること。</p>
収入	指定管理料	36,268,968																														
支出	人件費	31,867,737																														
	管理費	2,615,902																														
	事務経費	1,291,898																														
	その他経費	1,436,042																														
	青少年事業資産取得支出	909,090																														
	減価償却引当資産取得支出	40,492																														
	第1回精算に伴う返納金	636,363																														
	合計	38,797,524																														
	差引	▲ 2,528,556																														

3 管理運営（事業執行）に対する全体的な評価

指定管理以前から委託事業者としてこども文化センター及びわくわくプラザの管理運営に携わっていた経験を生かし、また、全市58施設の内55施設の指定管理者としてのスケールメリットを生かし、施設ごとに偏りの無いサービスの提供を行っており、区ごとのこども文化センター合同行事の実施や全市規模の行事の実施を行っていた。行事の実施についても施設ごとに特色ある行事を実施していることは評価できる。また、各施設を統括する本部職員を配置することにより、他のこども文化センターと連携を図り管理運営を行っていたことは評価できる。

55施設の指定管理者としてのスケールメリットを生かし、安定した経営を行っていたことは評価できる。

4 来年度の管理運営（事業執行）に対する指導事項等

次年度も引き続き55施設の指定管理者として安定した経営、他施設と連携した行事等スケールメリットを生かした管理運営を実施すること。事業の実施に当たっては運営協議会を始め地域と連携し、より一層地域の状況に合わせた特色ある行事の実施等を行うこと、また目標利用者数を設定する等具体的な数値目標を設定し客観的に事業の達成状況が分かるようにすること。